

産業応用フォーラム

「統合化が進む分散エネルギービジネスとその技術」

概要：再生可能エネルギーの普及に伴い、デマンドサイドの役割が注目を集めています。電力システムの安定には電力供給と負荷両方の平準化が求められており、これを実現するためには多岐にわたる技術が必要となります。本フォーラムでは地産地消スマートコミュニティの最新動向として、ローカル VPP (Virtual Power Plant) やブロックチェーン、新型蓄電システム、IoT などの技術が統合される次世代分散エネルギーシステムに着目し、ビジネスモデルと要素技術の両面から分かりやすく解説します。当該分野の第一線で活躍されている方々を講師としてお招きしており、関連業界の若手技術者から部門責任者、これから社会に足を踏み出す学生の皆様などを広く対象として、今後の活動に役立つ新しい知見を提供できるものと確信しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 30 年 2 月 23 日 (金) 10:00~16:00

会場：大阪工業大学梅田キャンパス 2F セミナー室 204
〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町 1 番 45 号 TEL:06-6147-6829
<https://www.oit.ac.jp/rd/access/index.html>

プログラム：

- 10:00-10:10 開会, 主催者挨拶 中村 良道 (スマートエナジー研究所)
- [ローカル VPP コンセプト]**
- 10:10-10:30 地産地消型エネルギーシステムを成功へ導くローカル VPP 中村 良道 (スマートエナジー研究所)
- 10:30-10:50 家と地域のネットゼロからオグリッドとバリエーション VPP 大森 英樹 (大阪工業大学)
- 10:50-11:10 ローカル VPP による地域エネルギーサービスの展開 上保 裕典 (富士通総研)
- 11:10-11:30 地産地消型エネルギーシステムを活用した共同住宅ストックの価値向上 垣内 峻 (GSユアサ)
- [エネルギーシステム技術とブロックチェーンソリューション]**
- 11:30-11:50 エネルギー×屋外型ゲートウェイの展開 小松 宣夫 (日新システムズ)
休憩
- 13:00-13:20 分散型発電大量普及時の系統安定に寄与するインバーター技術 正木 章裕 (SMA ジャパン)
- 13:20-13:40 V2H がつなぐ家と EV のエネルギーの利用 津野 眞仁 (ニチコン)
- 13:40-14:00 ブロックチェーン動向と 2nd Layer solution 栗元 憲一 (Nayuta)
- 14:00-14:20 一括受電における再生エネルギーの導入 長迫 智宏 (エフビットコミュニケーションズ)
休憩
- 14:30-14:50 電力地産地消のためのスマートエネルギーシステム 廣野 敦 (村田製作所)
- [スマートシティソリューション]**
- 14:50-15:10 新しいテクノロジーが住宅産業を変えてゆく 今村 美幸 (横浜市住宅供給公社)
- 15:10-15:30 スマートコミュニティの近未来像 古田 康衛 (鹿島建設)
- 15:30-16:00 総合討論, 閉会

テキスト：当日配布いたします。(テキスト代は参加費に含まれます)

参加費： 会員(正員) ¥5,000- (不課税) 非会員(一般) ¥10,000- (税込)
 会員(准・学生員) ¥3,000- (不課税) 非会員(学生) ¥5,000- (税込)

申込方法：下記の方法より、お申し込みください。

○電子メールでのお申込み：

「産業応用フォーラム「統合化が進む分散エネルギービジネスとその技術」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(住所、電話、ファックス、電子メール)、テキストの要・不要の別をご記入の上、下記へお申し込みください

(定員 70 名に達し次第、締め切らせていただきます)。

○ダイキン工業(株) 山際 昭雄 e-mail: akio.yamagiwa@daikin.co.jp

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 家電・民生技術委員会 (叶田玲彦委員長)

新電力社会で変革を迎える地域と家庭のスマートエネルギーシステム技術協同研究委員会 (中村良道委員長)

協賛：大阪工業大学、パワーエレクトロニクス学会、IEEE. IES. Japan Chapter